

# 日本代表女子 第16回女子アジア選手権 (韓国 水原)

2017年3月14日～3月22日

## 試合結果報告 3月16日 (木)

| JPN       | VS | Uzbekistan |
|-----------|----|------------|
| <b>16</b> | 前半 | <b>7</b>   |
| <b>23</b> | 後半 | <b>9</b>   |
| <b>39</b> | 合計 | <b>16</b>  |

### 個人得点

| 名前     | 前半 | 後半 | 合計 |
|--------|----|----|----|
| 飛田季実子  |    |    | 0  |
| 寺田 三友紀 |    |    | 0  |
| 亀谷 さくら |    |    | 0  |
| 永田 しおり |    |    | 0  |
| 塩田 沙代  | 3  | 3  | 6  |
| 田邊 夕貴  |    |    | 0  |
| 河田 知美  | 4  | 6  | 10 |
| 横嶋 彩   | 2  | 3  | 5  |
| 池原 綾香  | 1  | 1  | 2  |
| 原 希美   | 1  | 1  | 2  |
| 角南 唯   | 1  | 2  | 3  |
| 川村 杏奈  |    |    | 0  |
| 大山真奈   |    | 1  | 1  |
| 角南 果帆  | 2  | 4  | 6  |
| 永田 美香  |    |    | 0  |
| 藤田 明日香 | 2  | 2  | 4  |
|        | 16 | 23 | 39 |

### 戦評

日本のスローオフで試合開始。2.5秒には角南のカットインがペナルティとなり、河田の得点で先制する。永田が退場になるものの、積極的なDFとGK飛田選手の好セーブで前半7分経過で6対1とする。タイムアウト後、攻撃を立て直そうとするウズベキスタンに対し、相手GKにシュートを連取されてリズムがつかめない。18分を経過した時にDFシステムを3:3にし、相手の攻撃の勢いを止め、更に速攻を加速してゆく。GK亀谷選手のアグレッシブな好セーブも貢献し、16-7で前半を終了した。

後半開始からDFの要、永田・原両選手が日本のDFにリズムに乗せプレーメーカー横嶋選手へ攻撃のチャンスをつないでゆく。横嶋選手の巧みなパスさばきにカットイン・サイドへと展開を広げ、後半17分で27-9とする。後半15分、ウズベキスタンの反撃が始まり、5失点する。日本は失点の後のクイックスタートに成功し、本日10点をマークした河田選手のシュートで着実に相手チームを引き離してゆき、39対16で終了した。MVP選手には横嶋選手が表彰された。

報告書記入者 北野香代